

小規模校を中心とする構成校25校程度に対して以下の取り組みを実施。都道府県を超えて探究活動を進めるための各種資源を共有するプログラムおよびプラットフォームの事例をつくるとともに、オンライン連携活動が生徒・教員に対して有する効果について調査を行った。

令和6年度事業内容

学校間での探究的な学びの機会の構築・実施

オンライン合同授業（課程内）

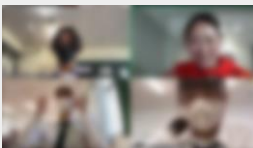
- ◆ 3 - 5校の授業時間を合わせ、年3回の合同授業を実施
- ◆ 関心の近い生徒同士で、小グループ内部で探究活動の相互共有・コメント



第1回：テーマ共有会
各自の興味関心を共有

**第2回：探究
ブラッシュアップ交流**
進捗報告および相談

第3回：合同発表会
最終の成果発表



- ◆ Zoomを使用した
1人1台接続で実施

生徒間交流（課程内・外）

興味関心別マッチング

共通の探究テーマに取り組む
高校生同士を繋ぎ、交流活動を実施



交流環境としてメタバースを活用



放課後探究ゼミ（課程外）

探究活動の進め方に関する相談等を行う放課後のプログラム



大学生による探究事例紹介等

プラットフォーム構築

探究リソース共有の仕組み構築



- ◆ 連携高向けポータルサイトを開設し、各種情報共有および蓄積の仕組みを構築

サポーター人材バンク

探究活動経験のある大学生および専門家の人材バンク化（登録者数40名程度）

興味関心データベース

各校生徒が取り組んでいる探究テーマの収集・一覧化

教員ナレッジシェア

- ①資料収集：探究活動に関する授業ワークシートや教員研修資料の収集・一覧化
- ②研修・交流会：夏季合同研修および探究活動に関するオンライン勉強会の開催

取り組みを通じた成果・洞察

生徒に対する効果

- ・ 探究テーマの深まりやアクションの変化
- ・ 探究活動への意欲向上
- ・ コミュニケーションへの抵抗感減少
- ・ 言語化能力の向上

教員・学校への効果

- ・ 探究伴走手法の獲得
- ・ 生徒の新たな一面の発見
- ・ 外部接続への抵抗感減少
- ・ ICTへの理解増進

プラットフォーム活用事例の創出

- ・ LGBTQの理解促進に取り組む長野県の生徒が、東京の活動家にプロジェクト相談
- ・ フードロスについて調査をしている茨城県の生徒が、埼玉県のコンビニエンスストアオーナーにヒアリング 【外部人材活用 10件】
- ・ 空き家の活用方法について探究する静岡と鳥取の生徒が、互いのプロジェクトについて発表し情報交換 等 【生徒間興味関心マッチング 9件】

令和7年度に向けての課題および計画

探究活動の質向上に寄与する オンライン連携のあり方の工夫

オンライン合同授業の内容改善、他校の生徒とお互いの探究活動に対するアイデアを出し合う活動を取り入れる等、生徒同士の協働を促す工夫を行う

学校・教員間ネットワークの拡充

教員間でも相手校の実践や課題を聴き合ったり、それぞれの工夫について情報交換を行ったりする機会を拡充することで、各種連携につながる関係構築を目指す

自走体制の構築に向けた 仮説の生成

本事業終了後も継続すべき活動および持続可能な体制構築に向けた手段について仮説の生成を行う